

国営ひたち海浜公園の未開園区域において  
発見された不発弾の爆破処理を  
平成21年3月16日9時30分頃より行います。

記者発表資料

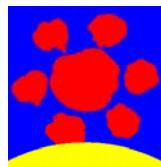
国営ひたち海浜公園は、茨城県ひたちなか市に位置する計画面積350haの公園で、現在、約140haを開園しています。

公園を含めたひたちなか地区は、昭和48年に米国から返還される前には、水戸対地射撃場として使用されていました。このような歴史を持つため、公園内には多数の不発弾が点在していることから、毎年、磁気探査による不発弾調査を実施し、安全を確認しながら整備を進めています。

この度、陸上自衛隊及び関係機関の協力を受け、平成19年度の調査により発見された不発弾について、3月16日(休園日)9時30分頃より、2回程度、爆破処理を実施することとなりましたのでお知らせします。(雨天決行)

爆破処理は公園内で行うため、当日は立入制限区域(別添)を設定しています。公園周辺では爆破音が聞こえることと思いますが、安全上問題はありません。ご理解・ご協力よろしくお願い致します。

平成 21 年 3 月 13 日



国 営 ひ たち 海 浜 公 園  
Hitachi Seaside Park

国土交通省 関東地方整備局 国営常陸海浜公園事務所

記者発表クラブ

竹芝記者クラブ、横浜海事記者クラブ、神奈川建設記者会、茨城県政記者クラブ

お問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 国営常陸海浜公園事務所

調査・品質確保課長 たかはし 高橋 りょう 涼

電話 : 029-265-9413 ホームページ : <http://www.ktr.mlit.go.jp/kaihin>



(左から)機銃弾9発、名称不明1個、着地標示薬1発、  
3ポンド弾3発



15Kg爆弾1発

### 爆破処理する不発弾等

※平成19年度に発見された不発弾等150発、3個の内、処理が必要な14発、1個について爆破処理を実施します。



立入制限区域図